

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 青葉の里

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 09 月 03 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族面会や運営推進会議の時に、職員が家族と話す機会をつくり、意見や要望を聴き取っている。今後は、家族の心情を察し、悩みや心配事も気楽に話せる関係を築いていく。	同じ悩みや心配事を抱える家族同士が話し合える機会をつくり、交流する機会をもうけ、なんでも話し合える雰囲気職員が作り、利用者、家族、ホームが支え合う関係をつくり、信頼関係を構築し、協力体制の確立に取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、家族や地域の方の参加を得て、避難訓練を実施しているが、夜間は、夜勤者1人で9人の利用者を、安全に避難させることを考慮し、訓練の充実を図っていく。	3階建ての2階にある為、火元を特定し、夜間を想定した避難訓練を、併設施設の夜勤者と協力して実施する。避難手順をマニュアル化し、近所の住民の協力を日頃からお願いし、避難場所での見守りや、利用者の安全確保の協力体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。